目　次

新版へのまえがき

序　章　なぜ，いま「日本外交の論点」なのか ―― 1

第Ⅰ部　日本の平和と安全

第 1 章　［日米同盟］日米同盟をめぐる対立軸 ―― 6

はじめに …… 6

1　日米同盟の基本的な構造 …… 7

役割の拡大／権利と義務関係／メリットとデメリット

2　国内の認識からみる対立軸 …… 9

日米同盟の存在自体をめぐる対立軸／日米同盟のあり方をめぐる対立

3　新ガイドラインと日米同盟の深化への賛否 …… 11

新ガイドラインと日米同盟の「グローバル化」／日米同盟の強化を評価する意見／日米同盟の強化に批判的な意見

おわりに …… 13

第 2 章　［米軍基地］沖縄の米軍基地 ―― 16

はじめに …… 16

1　論点の抽出 …… 17

なぜ，日本に基地があるのか？／なぜ，日本の特定の場所に基地があるのか？／沖縄に基地が集中するのは，地理的宿命か？

2　歴史の Facts をおさえる …… 19

在日米軍基地の再編：歴史的経緯／沖縄への基地集中

おわりに …… 22

第 3 章　［自衛隊］自衛隊と憲法改正問題 ―― 25
はじめに …… 25
1　自衛隊は「軍隊」か …… 26
2　自衛隊の「特殊性」…… 29
3　自衛隊の創設と変容 …… 31
4　現在の自衛隊の諸課題 …… 33
おわりに …… 34

第 4 章　［集団的自衛権］集団的自衛権と国際安全保障 ―― 37
はじめに …… 37
1　集団的自衛権とは何なのか …… 38
集団的自衛権を考えるスタート地点／国際安全保障の仕組み／集団安全保障／集団的自衛（権）
2　日本における集団的自衛権とはどういうものか …… 41
幅のある憲法 9 条の解釈／必要最小限度の実力／保有すれども行使せず
3　日本における集団的自衛権行使はどのように理解されてきたのか …… 44
集団的自衛権が議論された背景／限定的な集団的自衛権の行使容認
おわりに …… 46

第 5 章　［武器輸出］日本の武器輸出をめぐる政策的展開 ―― 49
はじめに …… 49
1　武器輸出三原則等の成立と展開 …… 51
武器輸出三原則の成立／繰り返される例外化と規範の作用
2　防衛装備移転三原則の成立 …… 53
包括的例外化から新三原則へ／今日の武器輸出政策が直面する課題
おわりに …… 56

第Ⅱ部　日本と近隣諸国の平和と安全

第 6 章　［領土問題］領土問題を考えるための視座と視点 ―― 60

はじめに …… 60

1　領土問題を考えるための視座 …… 62

領土紛争化のプロセス／「棚上げ」という選択肢

2　領土交渉を考える視点 …… 65

交渉のポジション／竹島・尖閣諸島をめぐる〈原則論〉と〈宥和論〉の交渉上の効果

おわりに …… 69

第 7 章　［北朝鮮問題］北朝鮮の核・ミサイル問題 ―― 72

はじめに …… 72

1　北朝鮮の核開発の背景 …… 73

朝鮮戦争の影／抑止力としての核／交渉の梃子としての核

2　三度の核危機と国際社会の対応 …… 76

第一次核危機と米朝枠組み合意／第二次核危機と六者会合／第三次核危機と米朝首脳会談

3　日本外交の可能性：参照点としての日朝平壌宣言 …… 80

おわりに …… 82

第 8 章　［多角的安全保障］多様化する多角的安全保障の枠組み ―― 84

はじめに …… 84

1　近年の安全保障枠組みの多様化：ASEAN とミニラテラリズム … 85

ASEAN 主導の多国間安全保障枠組み／ミニラテラリズムの勃興

2　冷戦後の東アジア安全保障システムの進化と日本の対応 … 89

冷戦後の東アジア安全保障システムの台頭と衰退／日本の新たな安全保障戦略／「インド太平洋」の出現と多角的安全保障枠組みの進展

おわりに …… 93

第Ⅲ部　国際社会の平和と安全

第 9 章　［国連］日本と国連 ―― 98

はじめに …… 98

1　安保理をめぐる国際政治 …… 99

2　日本外交にとって国連とは …… 101

数字からみる日本と国連の現状／日本の国連政策の変遷

3　日本は安保理常任理事国になるべきか …… 105

賛成する見解／反対する見解

おわりに …… 107

第10章　［平和維持／平和構築］平和維持／平和構築をめぐる論争の構図 ― 110

はじめに …… 110

1　自衛隊による平和維持／平和構築 …… 111

多国籍軍をめぐる論点／PKO をめぐる論点／積極派と消極派

2　海外派遣積極派の論拠 …… 114

国際協調の重視／国際的評価の重視

3　海外派遣消極派の論拠 …… 115

国際協調の重視／国際的評価の重視

おわりに …… 117

第11章　［核軍縮］核兵器禁止条約をめぐる日本外交の選択 ―― 120

はじめに …… 120

1　日本の核軍縮外交のスタンス …… 121

核兵器のない世界を目指す日本，核兵器に安全を依存する日本／非人道性の論理／安全保障の論理／矛盾しているのか，していないのか

2　核兵器禁止条約禁止条約をめぐる日本外交：なぜ署名しないのか …… 125

署名しない 1 つめの理由／署名しない 2 つめの理由

おわりに …… 128

第12章　［経済安全保障］経済安全保障をめぐる相克 ―― 131
はじめに …… 131
1　経済安全保障をめぐる諸問題の国際化 …… 132
経済安全保障の今日的な背景／大国間競争下の経済安全保障／米国の対応
2　日本を取り巻く経済安全保障上の課題 …… 135
3　経済安全保障をめぐる国内外の摩擦 …… 136
同志国間の摩擦／日本における利害対立：安全保障と人々の自由
おわりに …… 139

第13章　［宇宙政策］宇宙の安全保障 ―― 141
はじめに …… 141
1　何を，なぜ，誰が守るのか …… 142
何を守るのか／なぜ，誰が守るのか
2　何から守るのか …… 144
3　どのように守るのか …… 145
宇宙の特徴／抑止・対抗型のアプローチ／対話による緊張緩和を重視するアプローチ
おわりに …… 148

第Ⅳ部　国際協力

第14章　［緊急援助］日本外交と緊急援助 ―― 152
はじめに …… 152
1　日本による緊急援助の取り組み …… 153
緊急資金援助／緊急援助物資／国際緊急援助隊
2　自衛隊による緊急援助 …… 155
国際平和協力活動／国際緊急援助活動／テロ対策特別措置法にもとづく活動／イラク人道復興支援特別措置法にもとづく活動／国連平和維持活動の新たな展開
3　今後の日本による緊急援助 …… 160

おわりに …… 160

第15章　［政府開発援助］政府開発援助と「国益」 —— 163

はじめに …… 163
1　ODA の基礎知識 …… 164
　定義／種類
2　開発協力大綱 …… 165
　開発協力の定義／開発協力と国益
3　国益をめぐる対立軸 …… 166
　国益をめぐる論点／国益重視に対する批判／国益を重視する立場
おわりに …… 169

第16章　［難民・国内避難民］難民・国内避難民は弱者か，脅威か —— 173

はじめに …… 173
1　人権か，主権か …… 175
　人権の論理／主権の論理
2　難民が脅威とされるとき …… 177
3　日本は強制移動民と向きあえるか …… 179
おわりに …… 180

第17章　［地球環境問題］気候変動問題と日本の対応 —— 183

はじめに …… 183
1　気候変動問題の概要 …… 184
2　気候変動問題への国際的取り組み …… 185
3　パリ協定締結と今後の課題 …… 186
4　各国の立場の相違 …… 187
5　日本の選択 …… 188
　消極的な態度／積極的な態度／限定的推進
おわりに …… 191

第18章　［国際犯罪］日本における人身取引と人権 ―― 193
はじめに …… 193
1　国際犯罪 …… 194
麻薬・薬物／資金洗浄（マネー・ロンダリング）／サイバー空間に対する脅威
2　人身取引 …… 196
定義／被害の実態／人身取引の要因／グローバリゼーションと国際犯罪の狭間で：国境管理の強化
3　外国人技能実習制度 …… 199
グローバリゼーションと国際犯罪の対立を超えた新たな問題／被害の実態／新たな外国人技能実習制度の構築
おわりに …… 202

第Ⅴ部　国際経済と文化

第19章　［通商］「分断」リスクの時代における日本の通商政策 ―― 206
はじめに …… 206
1　21世紀型の貿易ルール …… 207
第二のアンバンドリング／企業内貿易の広がり
2　通商政策の転機：WTO から FTA へ …… 209
停滞する WTO 交渉／東アジアにおけるメガ FTA 構想
3　多事多難の TPP 交渉 …… 211
P 4 協定から TPP へ／米国の離脱と11か国での再署名
4　これからの日本の通商政策 …… 213
米国の保護主義と「フレンドショアリング」の推進／日本はメガ FTA をどのように活用するのか？
おわりに …… 214

第20章　［食料］農業・食料をめぐる政治経済的動向と農業政策 ―― 217
はじめに …… 217
1　政策的帰結としての日本農業の衰退 …… 218
農産物輸入の歴史／国内外からの市場開放要求／WTO 農業協定の意味

2　農業の成長産業化をめぐる対立軸 …… 221
日本農業の課題と農業政策／政策形成における論点／日本農業を支える担い手とは
おわりに …… 224

第21章　［資源／エネルギー］「資源小国」日本のエネルギー外交 —— 228
はじめに …… 228
1　「資源小国」日本 …… 230
2　エネルギー資源ガバナンスの国際的展開と日本外交 …… 231
第二次世界大戦後のエネルギー資源ガバナンス／2つの石油危機と日本外交
3　「資源小国」に求められる外交 …… 234
消費国間協調の重要性／多面的なエネルギー外交
おわりに …… 236

第22章　［パブリック・ディプロマシー］文化を通じた国際環境へのアプローチ — 239
はじめに …… 239
1　戦後日本の対外広報・文化交流の展開 …… 241
国際交流基金／「国際国家」日本の国際文化交流
2　21世紀の日本のパブリック・ディプロマシー …… 242
「ソフト・パワー」／日本の「多様な魅力」の発信／日本の政策や取り組み，立場の発信
3　パブリック・ディプロマシーの効用と限界 …… 245
おわりに …… 246

第23章　［世界遺産］世界遺産をめぐる日本外交 —— 249
はじめに …… 249
1　世界遺産条約の概要と登録評価のしくみ …… 250
2　世界遺産条約における危機遺産リストの重要性 …… 251
3　世界遺産と日本 …… 252
文化遺産保存のためのユネスコ日本信託基金／オーセンティシティーに関する多様性の受容への貢献
4　世界遺産登録に際する政治的働きかけ …… 254

5　事前交渉機会の制度化 …… 255
6　外交問題への対応：普遍的議論として …… 256
おわりに …… 257

第24章　［捕鯨］水産資源の利用と保護 ―――― 260
はじめに …… 260
1　日本の捕鯨外交を振り返って …… 262
科学と捕鯨／批判される捕鯨／調査捕鯨の時代
2　クジラを利用するということ，保護するということ …… 264
歴史の連続性／歴史の非連続性／IWC の「特異性」
おわりに …… 267

新版へのあとがき
索　　引
執筆者紹介
編者紹介